

「星型キーエミュレイタ」 V4.4 since 1999- Arihiko

【ソフト紹介】

コピー[Ctrl]+[C] や貼り付け[Ctrl]+[V]などのショートカット処理をマウス操作でできる星型のキーエミュレイタです。

【使用方法】

kistar.exe を実行すると2連星型のフォームが表示されますので、以下のショートカットキーの処理

[Ctrl]+[C] (コピー) : 左側の星を左クリックUP(星が緑色になる)
[Ctrl]+[V] (ペースト) : 右側の星を左クリックUP(星が黄色になる)
[Ctrl]+[X] (切り取り) : 左側の星を左ロングクリックUP(星がオリーブ色→赤色になる)
[Ctrl]+[A] (すべて選択) : 右側の星を左ロングクリックUP(星がオリーブ色→黄緑色になる)
[Ctrl]+[Z] (元に戻す) : 左の星を中ボタンクリック(星が青色になる)
[Ctrl]+[Y] (やり直し) : 右の星を中ボタンクリック(星が栗色になる)
を左右の星をマウス操作することによって同じ動作をします。

マウスの右ボタンドラッグでフォームを移動できます。
右クリックポップアップメニューで星の大きさを5段階に変えられます。
右クリックポップアップメニューで星の並びを横型と縦型に切り替えられます。
終了は右クリックポップアップメニューの「終了」です。

【動作環境】

Windows11で動作確認しています。

終了と同時に「星型キーエミュレイタ」を起動したディレクトリにkistar.ini が作成されます。フォームの場所等を記憶しています。

【変更履歴】

1999/07/11 V1.0

初回原形(Delphi4で作成)

1999/07/11 V1.1

WindowsNT4.0でshadowHook.dllが呼べなかったバグを訂正。

1999/07/14 V2.0

アクティブなウィンドウを自動的に取得するように改良。

2001/09/02 V2.1

Delphi5でリコンパイルし、windowsMe/2000に対応。

2001/09/09 V3.0

星を横に2つ並べて、左側の星のクリックでコピー、右側の星のクリックでペーストするように仕様変更。また、大きさを5段階に変えられるように拡張。

2001/09/12 V3.1

[Ctrl]+[Z] (元に戻す)、[Ctrl]+[X] (切り取り) 機能を追加。

2020/04/04 V4.0 フォームの移動を中ボタンドラッグに変更。

2020/04/05 V4.1 マウス右ボタンドラッグでフォームを移動できるように変更。

左の星をマウス中ボタンクリックで[Ctrl]+[A] (すべて選択)、

右の星をマウス中ボタンクリック[Ctrl]+[Y] (やり直し) 機能を追加。

2022/05/28 V4.2 マウスボタンの操作を多少入れ替えた。

2022/05/29 V4.3 星の並びを縦型にもできるようにした。

2023/08/24 V4.4 iniフォームの位置をモニタ内に表示するようにした